

[要点]

- (1) 701年の大宝律令によって、律令国家のしくみがととのい、710年には奈良に都がうつされた。唐の都長安にならってつくられたこの都を平城京という。中央には二官八省の役所がおかれ、国ごとに国司がおかれた。九州には太宰府が設置された。
- (2) 6年ごとに作られる戸籍にもとづいて6歳以上の男女に口分田を分け与え死ねば返させる班田收授法が定められた。その一方で租(収穫した稲の3%)、庸(成年男子に布で納めさせた)、調(地方の特産物)、雑徭(国司のもとで年間60日以内の労働を行う)などの重い税を課し、高利で稲を強制的に貸し付ける出挙も行われた。また九州の防備のための防人という兵役もあった。
- (3) 重い税にたえかねて口分田をすてて逃亡する農民がふえて田は荒れ、人口増加もあって口分田が不足するようになった。これに対処するため、743年墾田永年私財法を出して、土地をあらたに開墾した場合は、永久に私有を認めることとした。その結果、貴族や寺社などが、逃亡してきた農民などを使って開墾を進めた。これが荘園の始まりである。

[A問題：要点確認]

- (1) 701年の()律令によって、律令国家のしくみがととのい、()年には奈良に都がうつされた。()の都()にならってつくられたこの都を()という。中央には()の役所がおかれ、国ごとに()がおかれた。九州には太宰府が設置された。
- (2) 6年ごとに作られる戸籍にもとづいて()歳以上の男女に()田を分け与え死ねば返させる()法が定められた。その一方で()(収穫した稲の3%)、()(成年男子に布で納めさせた)、()(地方の特産物)、()(国司のもとで年間60日以内の労働を行う)などの重い税を課し、高利で稲を強制的に貸し付ける()も行われた。また九州の防備のための()という兵役もあった。
- (3) 重い税にたえかねて口分田をすてて逃亡する農民がふえて田は荒れ、人口増加もあって口分田が不足するようになった。これに対処するため、743年()法を出して、土地をあらたに開墾した場合は、永久に私有を認めることとした。その結果、貴族や寺社などが、逃亡してきた農民などを使って開墾を進めた。これが()の始まりである。

[B問題]

- (1) 701年に中国(唐)にならって制定された律令を何というか。
- (2) 8世紀の初めに都が今の奈良に移されたが、この都は何と呼ばれたか。
- (3) (2)に都が移されたのは何年か。
- (4) (2)は、どこの国の何という都市を手本にしたものか。

(5) 中央の役所の仕組みを何というか。

(6) 国ごとに何をおいたか。

[解答]

- (1) 大宝律令 (2) 平城京 (3) 710年 (4) 唐の長安 (5) 二官八省 (6) 国司

[C問題]

(1) 710年から794年までの間を何時代というか。

(2) 平城京は現在の何県にあったか。

(3) 平城京や平安京の中心部を通るもっとも幅の広い通りを何と言ったか。

(4) 国司の下には何をおいたか。

(5) 九州におかれた役所は何か。

[解答]

- (1) 奈良時代 (2) 奈良県 (3) 朱雀大路 (4) 郡司 (5) 太宰府

[C問題]

(1) 大宝律令は何という国になって作られたものか。

(2) 律令について、(A)は刑罰のきまり、(B)は政治を行ううえでのきまりである。

(3) 律令にもとづいて政治が行われる国家を何というか。

(4) 天皇を中心とする政府を何というか。

(5) 中臣鎌足の子孫である(A)氏などの有力な一族は代々高い地位と給与を与えられたが、これらの人々を(B)という。

[解答]

- (1) 唐 (2) A 律 B 令 (3) 律令国家 (4) 朝廷 (5) A 藤原 B 貴族

[B問題]

(1) 戸籍に基づいて人々に土地を与え、死亡したら国に返させる制度を何というか。

(2) (1)で人々にあたえられた田を何というか。

(3) 与えられた田の面積に応じて納めることとされた税を何というか。

(4) 労役のかわりに布などを納める税を何というか。

(5) 特産物を納めた税を何というか。

(6) 成年男子にかかる労役で、1年に最大60日国司のもとで労働を行うものを何というか。

(7) 農民の重い負担となった、国司や豪族から高い利息で稲を借りる制度を何というか。

(8) 北九州の防衛にあたる兵役は何か。

[解答]

- (1) 班田収授法 (2) 口分田 (3) 租 (4) 庸 (5) 調 (6) 雑徭
(7) 出拳 (8) 防人

[C問題]

- (1) (A)年ごとに戸籍こせきがつくられて、(B)歳以上の人々に口分田が与えられた。
(2) 口分田くぶんでんは、男子には(A)段、女子にはその(B)を与えた。
(3) 都の警備にあたる兵役は何か。

[解答](1) A 6 B 6 (2) A 2段 B 3分の2 (3) 衛士えし

[B問題]

- (1) 土地をあらたに開墾した場合は、永久に私有を認めるという743年に出された法令は何か。
(2) (1)の法律により豪族や寺院などが所有するようになった私有地を漢字2字で何というか。

[解答] (1) 墾田永年私財法こんでんえいねんしざいほう (2) 荘園しやうえん

[C問題]

- (1) 「あばらやのなかに地べたにわらをしいて住み、父や母は枕のほうにこみあってなげている。かまどには煙もたたず、食物をむす器にはくもの巢がかかっている・・・」という歌は何か。作者は誰か。また、何という和歌集におさめられているか。

- (2) 10世紀初めの戸籍をみると、右の表のように「女」の数が異常に多くなっている。これは農民が性別をいつわっていたためである。その理由を答えよ。

	A	B	C
男	7人	6人	14人
女	39人	25人	83人

- (3) 奈良時代になると口分田が不足してきたが、その原因は何か。2つ答えよ。

- (4) 口分田の不足に対処するため、723年、新しく土地を開墾した場合には親・子・孫の三代に限って私有を認めるという法令が出されたが、何という法令か。

- (5) 口分田の不足から朝廷が開墾を奨励したころの、農民と中央の貴族や寺院の動きを「税」、「私有地」という語句を使って書け。

- (6) 墾田永年私財法こんでんえいねんしざいほうを制定した天皇はだれか。

[解答]

- (1) 貧窮問答歌、山上憶良、万葉集 (2) 庸、調、兵役、雑徭などは男子のみに課せられていたから (3) 人口増加、農民の逃亡によって土地が荒れたこと (4) 三世一身の法

- (5) 貴族や寺院は、重い税の負担に耐えかねて逃亡した農民などを使って開墾を進め私有地を広げた。 (6) 聖武天皇

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていただいても一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

